

まとめ

2019年3月10日

LDサポート・療育 ソラアルSSE

(目的)

指定の保護者アンケートの結果より、当事業所のサービス提供上の満足度・不満足度および課題(改善目標)を抽出する。

(アンケート回収状況)

利用者への個人負担請求書にアンケートの趣旨・記入表を同封し、記入をお願いする。

請求発生児童保護者、全65名(内、児童発達支援9名)へのアンケート用紙配布中、20通(内、児童発達支援は2通)の回収。回収は2018/1/中旬～2018/2/中旬。

(項目別の結果と課題)

A.【環境・体制整備面】

スペース・設備の安全性(①③)に関して、「不十分とはいえない」「よく分からない」とのコメントありで2/20で「どちらかとも言えない」回答。専門性(②)に関して、全回答が好意的な評価。前回「安全性配慮」で改善したドアのヒンジ部やクッションフロアの伸張などもあり、安全面の不安要素は改善が見られた。

周囲の環境面に関しては、駅までの明るい道順での送迎の徹底を図り、駅前交番への事業所周知などにより、コメント面での不安意見は見られなかった。

B.【適切な支援の提供面】

「サービス計画」(④)、「活動プログラムの工夫」(⑤)に関しては、特に不満点なし。ただし、意見が「造形」に偏っている(当所の5日間中3日間で提供のせいもあるが・・・)部分は見受けられる。

提携クリニックや、学校への関係実績など、当事者以外には説明してはいない部分も、匿名での内容面の所内掲示などの手段は必要かも知れない。

C.【保護者への説明等の面】

大きな不満は見られなかったが、「わからない」回答が目立ったのは、「保護者同士の連携」(⑩)が10/20、苦情対応や体制整備(⑫)の

7/20。イベントに関しては、2ヶ月に一回程度で行っているものの、参加者の固定化のため、参加しづらい雰囲気になっていないか再考の余地があるかも知れない。他の設問はおおむね「はい」の回答。

D.【非常時等の対応面】

非常時・緊急時の説明(⑮)は「どちらとも」4/20通。所内掲示はしているが、改めて説明用チラシの作成と配布が必要かも知れない。

訓練(⑯)に関しては、「どちらともいえない」11/20通。訓練自体は、年に数回実施される町内の消防訓練に職員自体は対応しているが、日々違った通所の子供たちの間では行えていない。実施、もしくは消防訓練の行事情報告知などを合わせて行う必要がありそう。

E.【満足度面】

子どもの通所楽しみ(⑰)は、1/20通が「どちらとも言えない」回答。ほかは満足。「どちらとも言えない」は、通所可能受け入れ時間の制約(午後早めの時間)の件。15時以降の最大利用人数に空きがないため、また個別利用の必要な特性を配慮しての結果だが、処置法には再考の余地があるかも知れない。

※ 別設問として「2018年以降の利用希望」を設けているが、20件通20通の「利用継続」の回答。この件は、別途個別に確認。

【まとめ】

当施設が第一義で考えている「子どもが楽しみに通所しながら向上してゆく」に関する評価は得られているように見受けられる。

継続して、配慮と、スタッフ選定・配置を大切にしたい。

また保護者の方への支援や説明含めての満足含めて、益々の支援体制の充実は引き続きの継続課題としてゆく。